

平成 2 7 年度

# 事業決算報告書



自 平成 2 7 年 4 月 1 日  
至 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

公益財団法人生涯学習かめおか財団

## 目 次

### 事 業 報 告 書

事 業 の 概 要	1
役員等に関する事項	3
会議及び議決事項	5
事業実施報告	7
生涯学習事業一覧	1 2
施設の利用状況	2 1

### 決 算 書

貸借対照表	2 2
正味財産増減計算書	2 3
正味財産増減計算書内訳表	2 6
財務諸表に対する注記	2 8
附属明細書	3 0
財 産 目 録	3 1

## 事業の概要

昭和63年3月の西日本で初めての「生涯学習都市」宣言により、平成2年3月に、生涯学習を民間活力で推進する組織として誕生した当財団は、平成24年度から「公益財団法人」として新たなスタートをし、公益法人として運営体制や組織の一層の整備、充実を図り、平成28年3月に設立26年を迎えることができました。

この26年間、亀岡市・教育委員会・生涯学習かめおか財団が三位一体となり生涯学習を積極的に推し進めてきました。

平成10年9月以降は、生涯学習の中核施設となる「ギャラリーかめおか」が竣工し、施設の維持・管理を当財団が担い、施設の管理・運営と事業を一体化した生涯学習の推進に取り組んできました。

平成18年度からはギャラリーかめおかの指定管理者に指定され、平成27年度は指定管理3期目（平成25年度～28年度）の3年目を迎え、これまでの経験と実績を最大限に活かし、利用者の要望や意見にすみやかに対応し、利用者の安全・安心・快適の確保に努めながら、管理運営を行ってきました。

具体的な生涯学習推進啓発事業については、講演会事業、文化・芸術振興事業、講習会事業、啓発・支援事業、国際交流事業、調査研究事業など、地域住民一人ひとりの生涯学習活動のサポート役として、“学びのきっかけ”となるプログラムを展開、実施してきました。

平成27年度は、三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）を中心に、第2回目を迎えた“輝き”フォーラムを実施しました。丹波学トークと輝きフォーラムについては、「筏」を共通テーマとして行い、亀岡と保津川の歴史的、文化的背景や環境とこれからの川とひと、まちの関係について考えました。

また、京都府立医科大学、亀岡市と共催で実施したいきいき亀岡ライフUPセミナーは体内時計と健康をテーマに実施し、明るく元気に生きがいを感じられる生活について考えました。

生涯学習施設「ガレリアかめおか」の管理運営につきましては、指定管理者として、利用者が安全・安心、快適に利用していただけるよう維持管理、修繕業務を行うとともに、効果的、効率的な管理運営を図りました。また、迅速な事務執行や利用者への丁寧な説明、親切な対応など、市民サービスの向上に努めました。

平成27年10月には、ガレリアかめおか開館からの利用者が950万人を突破し、1000万が目前になりました。今後も更なる生涯学習の進展へとつながる運営につとめます。

今後においても、市民の自発的な生涯学習につながる機会の提供、地元・地域で活動しているサークル等の発表機会の創出、多様な団体との連携による協働事業の実施など、新たな事業にも積極的に取り組みます。

## 役員等に関する事項

平成27年度における役員、評議員、職員の数は次のとおりです。

### (1) 名誉顧問、顧問

役名	氏名	職名
名誉顧問	千 玄 室	茶道裏千家大宗匠
名誉顧問	田 中 英 夫	京都府議会議員、元亀岡市長
名誉顧問	栗 山 正 隆	前亀岡市長
顧 問	大 槻 秧 司	医療法人亀岡病院会長
顧 問	楠 善 夫	宗教法人大本
顧 問	黒 川 正 夫	株式会社カスタム相談役
顧 問	森 淳	三和電気土木工事(株)代表取締役会長

名誉顧問 谷口義久氏 平成27年4月2日逝去

### (2) 理事

役名	氏名	職名
理事長職務 代理者 副理事長	矢 作 勝 美	元亀岡市公平委員会委員
副理事長	前 田 逸 郎	亀岡商工会議所顧問
常務理事	今 西 猛	公益財団法人生涯学習かめおか財団事務局長
理 事	石 原 祐 次	学校法人京都学園法人事務局長
理 事	奥 村 邦 夫	亀岡市観光協会副会長
理 事	勝 見 彰	亀岡市副市長
理 事	小 寺 邦 明	亀岡市自治会連合会副会長
理 事	關 本 卓 男	公益財団法人亀岡市体育協会会長
理 事	松 尾 清 嗣	かめおか市民活動推進センター
理 事	戸 田 百 合 恵	ジェンダーフリーのまちづくり会議代表
理 事	松 田 一	宗教法人大本亀岡宣教センター長
理 事	渡 邊 裕 文	亀岡商工会議所会頭

理事長 上田正昭氏 平成28年3月13日逝去

## (3) 監事

役名	氏名	職名
監事	出野幸夫	京都北都信用金庫亀岡支店支店長
監事	平田利男	税理士法人平田会計事務所代表社員

## (4) 評議員

役名	氏名	職名
評議員	石川清之	亀岡ロータリークラブ会長
評議員	大沼光代	亀岡ボランティア連絡協議会
評議員	加藤啓一郎	亀岡市医師会会長
評議員	川勝眞里	国際ソロプチミスト亀岡前会長
評議員	渋谷幸雄	亀岡経済同友会副代表幹事
評議員	高屋眞治	公益財団法人亀岡市都市緑花協会常務理事
評議員	竹岡敏	亀岡市教育委員会教育長
評議員	林恵子	亀岡文化交流協会代表
評議員	張本昌義	一般社団法人亀岡青年会議所代表
評議員	藤岡美紀子	亀岡商工会議所女性会会長
評議員	宝積玄承	亀岡市社会教育委員会議議長
評議員	俣野光雄	亀岡市生涯学習部長
評議員	宮越文則	亀岡市PTA連絡協議会会長
評議員	三好祐一郎	亀岡市老人クラブ連合会会長
評議員	矢田勲	社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会会長

平成28年3月31日現在

## (5) 職員配置状況

常務理事	事務局長	部長	課長	主幹
1 (兼)	1	1	3 (内兼務2)	4
主任	主査	嘱託	臨時職員	計
4	4	2	8	25

## 会議及び議決事項

### (1) 監査の実施

平成28年5月6日 平成27年度決算監査を実施

### (2) 会議

#### ① 理事会議決事項

理事会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 平成27年5月13日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成26年度事業報告及び収支決算について	H27.5.13
	第2号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事件等の件	
第2回 (書面議決)	第1号	理事長、副理事長及び常務理事の選任について	H27.5.27
第3回 平成28年3月14日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団名誉顧問及び顧問の委嘱について	H28.3.14
	専決処分報告 報告第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団個人情報保護規程の一部改正について	
	専決処分報告 報告第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員就業規程の一部改正について	
	専決処分報告 報告第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団特定個人情報取扱に関する規程の制定について	
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成28年度事業計画及び収支予算について	
	第3号	平成27年度公益財団法人生涯学習かめおか財団予算の補正について	
	第4号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員給与規程の一部改正について	
第5号	評議員会(臨時)の日時及び場所並びに目的である事項等について		

②評議員会議決事項

評議員会開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回 平成27年5月27日	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団平成26年度事業報告及び収支決算について	平成27年5月27日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事及び監事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団評議員の選任について	
第2回 (書面議決)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	平成28年3月28日



# 事業実施報告

## 1 生涯学習推進普及啓発事業（公益1）

### （1）講演会事業

三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会を提供しました。

コレージュ・ド・カメオカは、第74回の講師として尾池和夫さんを迎え、地震のしくみについての話を聞き、いつ起こるかわからない災害に備えるためには、どのような準備、心構えが必要かを学びました。

第75回は、生涯学習大賞「石田梅岩賞」受賞記念講演として、あしなが育英会会長の玉井義臣さんを講師に、親を亡くした子ども等の支援を続けてこられた、これまでのあゆみについてお話しいただきました。

亀岡生涯学習市民大学は、市民の運営委員会による講座として開学から27年を迎えました。今年度から、学長に亀岡市文化資料館館長の黒川孝宏さんを迎え、新たな体制のもと講座を実施し、新規の受講者も増え、多くの方に学習機会を提供しました。

丹波学トークは「時代を超える筏」をシリーズのテーマとし、保津川とともに生きてきた歴史、文化と、現代から未来に向けた関わり方を学習し、体験することで、地域における川への関心や、その課題に対する当事者意識を高めるための事業を実施しました。

“輝き”フォーラムは、先人に学ぶガレリアフォーラムの継承事業として、亀岡の地で現在輝いている、またはこれから輝こうとする人やグループにスポットを当てる事業を実施しました。平成27年度は、丹波学トークと共通テーマを設定し、「京筏組（保津川筏復活プロジェクト連絡協議会）」を取り上げ、その活動の紹介と、「筏」を通じて、川とともに生きることについて考える場としました。

市民講演会は、京都学園大学との連携事業として開催しました。今年度は3回連続のシリーズを2回開催しました。

第1シリーズは、京都学園大学バイオ環境学部と連携し、「暮らしのなかで生きる食と文化のチカラ」をテーマに、伝統的な技術でもある「発酵」に焦点をあて、

健康や農業との関わり等の観点から考察し、3講座目にはパン作りの実習も行いました。

第2シリーズは、健康医療学部と連携し、「楽しく身体を動かして健康になるためのヒント」をテーマに開催しました。身体面から精神面まで健康に関わる幅広い内容の講演を聞き、楽しみながら実践できる身体の動かし方などを学びました。

いきいき亀岡ライフUPセミナーは、京都府立医科大学との共催で、同大学教授の八木田和弘さんを講師に迎え、「体内時計と健康」について講演をいただきました。病気になってから対処するだけでなく、健康な時からそれを維持するよう生活習慣を整えることの大切さを学びました。また、亀岡市が主催する「健康いきいきフェスティバル」と同時開催し、より多くの方に参加していただきました。

## (2) 文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に生涯学習の成果発表と、芸術文化振興と交流の機会として亀岡市美術展、亀岡市民文化祭を開催しました。

亀岡市美術展では、昨年度に新設した、来場者の投票による特別賞を継続し、出展者や来場者の増加を図りました。

亀岡市民文化祭では、第40回の記念開催として「未来につなぐ心の彩(いろ)」とテーマを設定し、ロビーでの合同展示や参加団体のコラボレーションによるパフォーマンスなどの取り組みを、実施運営委員会の発案、主導で行いました。

7月には隣接する京都市西京区との交流事業として、七夕交流コンサートを開催しました。亀岡のオカリナグループ、西京区のシルフィード合唱団・室内楽団を中心に構成し、亀岡市立東輝中学校吹奏楽部をゲストに迎えて開催しました。

8月には、地域の芸術家のステップアップのための事業として、またフレッシュな芸術に気軽に触れる機会の提供を目的に、市民コンサートを開催しました。

3月には、子ども、ファミリー向けの事業として、「劇団かかし座」による影絵のステージ「三枚のおふだ」を上演しました。公演の中で、子ども向けに影絵体験のワークショップも行いました。

### (3) 講習会事業

ガレリアかめおかのバラ園を活用し、市民活動団体「花と緑の会」の協力によるバラの育て方の相談会、観賞会を実施しました。また、同じく市民活動団体「優悠写真同好会」の協力により、好評のデジタルカメラ講座を開催しました。撮影会の後、写真の講評会（意見交換会）を行い、アングルやカット割りの技術などを学びました。また、ガレリアかめおか人材バンク登録講師の指導による「てん刻教室」「書初め大会」を開催しました。

昨年度に引き続き、ガレリアかめおかに市民の手で季節感のある装飾を行う「館内装飾事業」を実施しました。5月に植物を使った「テーブルアイランド」、7月に七夕の星飾り作りとライトダウンイベント、ダンボールとペットボトルでの秘密基地制作、10月にはハロウィンの装飾と子どもによるパレード、2月にはダンボールと日用品で作ったカマクラなど、ロビーギャラリーで誰もが気軽に参加できるワークショップを開催し、多くの市民とともに「ガレリア」を飾り付けしました。

また、自ら製作したオカリナによる演奏講座を継続して実施し、オカリナ演奏者については七夕交流コンサート等への出演にもつなげました。

外国語の学習機会提供として、中国語講座とドイツ語講座を継続して開催しました。受講生には、国際交流協会の事業への参加を積極的に促し、教室で学ぶだけでなく、実際に使う機会の提供にも努めました。

### (4) 啓発、支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費について助成するとともに、「ガレリアかめおか人材バンク」を中心とした講師、文化・芸術活動者の情報を提供し、多面的な支援を行いました。

また、市民活動の活性化を図るため、市民活動の中間支援機関である「かめおか市民活動推進センター」の業務をサポートしました。

財団情報誌「M a n a b i a n」を3月に発行、ガレリアニュースを毎月1回発行、ホームページやFace bookを活用し随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報の推進に努めました。

## (5) 国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局が平成25年度から当財団に移管され、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

在住外国人の生活支援を目的とする外国人のための日本語教室や、市民と留学生・外国人住民の交流事業としてのホームステイ、亀岡の伝統文化を紹介する祭交流事業、多様な文化を理解するための国際理解学習等を実施し、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

## (6) 調査研究事業

市民活動による事業の成立過程と財団の役割をテーマに、市民主体のまちづくり事業の現場に企画段階から参加し、その成立過程を体験、分析することで、財団の果たしうる役割について理解を深めました。

亀岡夢ビジョンシンボルプロジェクトの一つである、「にぎわい創出」プロジェクトチームが取り組む、亀岡のコミュニティFMラジオ開局へ向けた準備会に参加し、行政と財団との相違点や市民主体による利点と欠点、財団の持つ人材、ネットワーク、その他の資材が活用できる場面とその方法について考察しました。  
(平成26年度から継続)

## 2 市民の生涯学習活動に対する支援等事業（公益2）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、地域住民の生涯学習活動における成果発表や住民交流、協働の場の提供を行いました。平成27年度は、施設運営の改善を図るため、次のことを実施しました。

- ① 電気料金の削減対策として、近年の社会情勢や電力料金の値上げ等により、1社からの電力供給を、2社による部分電力供給へ切り替え、対前年比において電力使用量は微増しましたが、電力料金は95%に抑えることができました。
- ② 来館者、施設利用者の保安上の観点から、今年度も防犯カメラの増設を実施。また、利用者の利便性の向上を図るため、和室研修室での幅広い利用に対応するため、丈夫な和紙畳に張り替えを行いました。その他には、コンベンションホール東側駐輪場では、利用者の要望に対応し、自転車のチェーンロックが可

能なポールを設置しました。

### 3 生涯学習施設における公益目的外貸与等事業（収益1）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、自動販売機の設置、道の駅関係の物販を行いました。

※ 各事業の実績数値は別紙によりとりまとめています。

(別紙)

## 生涯学習事業一覧

## (1) 講演会事業

事業名	実施日	内容	参加者数
第74回コレージュ・ド・カメオカ	7/12(日)	「地震を知って、震災に備える」 講師:尾池 和夫さん(京都造形芸術大学学長)	250名
第15回生涯学習賞贈呈式 第75回コレージュ・ド・カメオカ	3/12(土)	「50年間、私が歩んできた道」 講師:玉井 義臣さん(あしなが育英会会長)	150名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第83回 シリーズ「時代を超える筏」	5/30(土)	「明日、誰かに話したくなる!川とまちのはなし」 登壇者:深町 加津枝さん (京都大学大学院地球環境学学准教授) 下村 泰史さん (京都造形芸術大学准教授) 黒川 孝宏さん (亀岡市文化資料館館長)	70名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第84回 シリーズ「時代を超える筏」	9/23(水・祝)	「川と人の営み～その変遷と課題～」 登壇者:大西 信弘さん (京都学園大学バイオ環境学部教授) 原田 禎夫さん (大阪商業大学経済学部准教授) 黒川 孝宏さん (亀岡市文化資料館館長)	30名
亀岡生涯学習市民大学 第1講座	6/27(土)	「石田梅岩～学びの心の原点～」 講師:黒川 孝宏さん (亀岡生涯学習市民大学学長・亀岡市文化資料館館長)	393名
亀岡生涯学習市民大学 第2講座	7/25(土)	「希望の持てる人生」 講師:川村 妙慶さん (真宗大谷派僧侶、アナウンサー)	436名
亀岡生涯学習市民大学 第3講座	8/22(土)	「節用集—世界文明遺産第1号?—」 講師:横山 俊夫さん (京都大学名誉教授・滋賀大学理事)	253名
亀岡生涯学習市民大学 第4講座	9/26(土)	「フルートの調べでつづる音楽史」 講師:河野 美砂子さん(ピアニスト) 大嶋 義実さん(フルート奏者)	316名
亀岡生涯学習市民大学 第5講座	10/31(土)	古典の日(11月1日)にちなむ講座 「『方丈記』の京都と災害」 講師:西山 良平さん (京都大学大学院 人間・環境学研究科教授)	272名

事業名	実施日	内容	参加者数
亀岡生涯学習市民大学 第6講座	12/12(土)	「琳派—麗しき日本の美—」 講師:細見 良行さん (細見美術館 館長)	294名
亀岡生涯学習市民大学 第7講座	1/16(土)	「iPS細胞がつくる新しい医療」 講師:八代 嘉美さん (京都大学iPS細胞研究所 上廣倫理研究部門 特定 准教授)	264名
亀岡生涯学習市民大学 第8講座	2/6(土)	「ウイスキーは日本の酒である」 講師:興水 精一さん (サントリースピリッツ(株)名誉チーフブレンダー)	263名
亀岡生涯学習市民大学 館外研修	10/17(土)	「王朝のロマンを巡る」 行き先 宇治市源氏物語ミュージアム 世界遺産平等院	62名
第2回“輝き”フォーラム 時代を超える筏	10/3(土)	登壇者: 手塚 恵子さん (京都学園大学人間文化学部教授) 河原林 洋さん (保津川遊船企業組合 船士) 曾根原 宗夫さん (株式会社天竜舟下り 船頭) 原田 禎夫さん (大阪商業大学経済学部准教授) 木村 均さん (京都府南丹広域振興局農林商工部森づくり推進室長) コーディネーター:さとう ひさゑさん (NPO法人アート・プランまぜまぜ理事長)  *関連ワークショップ (同時開催) 筏材を使ったスプーン製作 共催:京筏組、亀岡市 協力:京都府立北桑田高等学校、 三浦製材株式会社	50名
第25回 いきいき亀岡ライフUPセミナー	10/12(月・祝)	「体内時計と健康 ～不規則な生活は万病のもと!?!～」 講師 八木田 和弘さん(京都府立医科大学教授)	100名
京都学園大学・(公財)生涯学習 かめおか財団協働事業	10/10(土)	第1講座「発酵食品と健康」 講師:深見 治一さん (京都学園大学バイオ環境学部教授)	91名
第11回 市民講演会	10/24(土)	第2講座「亀岡の『発酵力』」 講師:篠田 吉史さん (京都学園大学バイオ環境学部准教授)	50名
暮らしのなかで生きる 食と文化のチカラ	11/1(日)	第3講座「地元の“匠”に発酵を学ぶ」 講師:小林 和正さん (天然酵母パングリム店主)	20名

事業名	実施日	内 容	参加者数
京都学園大学・(公財)生涯学習 かめおか財団協働事業 第12回 市民講演会 楽しく身体を動かして 健康になるためのヒント	1/31(日)	第1講座 「なぜ、身体を動かすことが、心と身体の健康につながるのか？」 講師：満石 寿さん (京都学園大学健康医療学部健康スポーツ学科講師)	85名
	2/13(土)	第2講座 「笑顔でつながり、身体も暮らしも楽しく元気に」 講師：三宅 基子さん (京都学園大学健康医療学部健康スポーツ学科准教授)	100名
	2/20(土)	第3講座 「運動は薬である ～健康になるための運動とは?～」 講師：井口 順太さん (京都学園大学健康医療学部健康スポーツ学科講師)	65名

## (2) 文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
七夕交流コンサート2015	7/5(日)	亀岡市のオカリナ演奏グループ、京都市西京区の合唱グループ・室内楽団の七夕恒例のコンサートを実施。ゲストに亀岡市立東輝中学校吹奏楽部を迎えた。	700名
第5回ガレリア市民コンサート	8/9(日)	出演 大石理恵、田中美和 かめおかコロレ合唱団	220名
かかし座公演 影と光のステージ 「三枚のおふだ」	3/20(日)	影絵の専門劇団「かかし座」による、影絵と演劇を組み合わせた、ファミリー向け公演を実施。実際に舞台上がり影絵を体験する影絵のワークショップを行った。	285名

### \*実施運営委員会

事業名	内 容	鑑賞人数
亀岡市美術展 ※実施運営委員会	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の推進を目的として実施。 開催期間 9月5日(土)～13日(日) *10日は休み 出 展 115名・128点	2, 222名 (8日間延べ)
亀岡市民文化祭 ※実施運営委員会	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として、また自主的な運営により市民文化祭を開催。 開催期間 11/7(土)・8(日) 展示の部 29団体 419点出展 舞台の部 51団体 454名参加	3, 000名



(3) 講習会事業

事業名	実施日	内容	受講者数
ばらフェスタ2015	5/16(土)・17(日) 23(土)・24(日)	ガレリアかめおかバラ園のバラを観賞し、栽培の相談を受け付ける。優悠写真同好会の協力により、無料記念撮影会を前年度に引き続き実施。	3,830名 (バラ園 観賞者)
親子で筏土体験 イカダをつくってみよう *輝きフォーラム関連事業	6/7(日)	1200年の歴史を持つといわれる筏づくりに親子で挑戦。木材の皮むきや丸太切りなど、市民の森 長尾山で京筏組の協力により実施。	27名
デジタルカメラ講座 「“船頭の里”で、新緑を撮ろう～撮影会&まちあそび～」	撮影会 6/13(土) 講評会 6/20(土)	初心者対象に、基礎知識、アングル・カット割りのコツを学び、撮影写真の意見交換会を行う。 (協力)優悠写真同好会	27名
てん刻教室	12/5(土)	絵・書・俳画の落款、賀状・手紙等に用いる印(はんこ)であるてん刻を製作。完成した作品を年賀状に押印できる時期に開催。	32名
書初め大会	1/5(火)	新しい年の幕開けに、子どもから大人までの全世代ができる書き初めを書道家の指導のもと実施。作品はロビーにて展示。(期間:1月5日～11日)	75名
中国語講座	4月～3月 (土曜日開講)	中国語の学習を通じて、日本の文化と歴史的な関連を持つ中国文化の理解を深めるとともに、アジア文化への関心を高める。	4講座 18名
ドイツ語講座	4月～3月 (土曜日開講)	オーストリア、クニッテルフェルト市と姉妹都市盟約締結50周年を機に、交流活動を推進することや、生涯学習の選択肢のひとつとして前年度から開催。	1講座 10名

参加型ワークショップ(ガレリアかめおか館内装飾)

事業名	実施日	内容	参加者
テーブルアイランド ～卓上に広がる花と緑の世界～	ワークショップ 5/17(日) 展示期間 5/18(月)～31日(日) クロージング 5/31(日)	春の館内装飾として、ガレリアかめおかを大きな「海」とし、そこに浮かぶ花と緑あふれる不思議な島々を制作し展示。 (企画)こどもアトリエてくてく (協力)NPO法人 亀岡・花と緑の会	38名

事業名	実施日	内容	参加者
かめおか天の川プロジェクト2015 ぼくらのプラネット～星をつくって、空に浮かべよう～	ワークショップ 6/21(日) 展示期間 6/26(金)～7/8(水)	七夕飾りの一環として、ロビー天井から吊す「星」を、発泡スチロールのボールに蓄光塗料と色砂を使って制作。前年度制作分とあわせて約700個の星が浮かび上がった。7日にはロビーの照明を消灯し、一瞬星が光る様子を鑑賞。オカリナ奏者 宮香子さんによるミニコンサートも同時開催。 (企画)こどもアトリエでかく	185名 (ワークショップ)
ミニコンサート「星に願いを」・ライトダウンイベント	ライトダウンイベント 7/7(火)		200名
この夏だけの、ぼくらの冒険 ガレリアに秘密基地をつくらう！	ワークショップ 7/19(日)・20(月・祝) 自由制作 7/25(土)・26(日) 8/1(土)・2(日) 展示期間 8/8(土)～26(水)	夏の館内装飾として、参加した子どもたちが企画段階から自由な発想により進め、作戦会議で設計図を描き、ダンボールで秘密基地を制作。 (企画)こどもアトリエでかく	37名 (4日間延べ人数)
ハッピー・ハロウィン！ ～クモの巣めぐるぐるガレリアによろこそ～	制作ワークショップ 10/4(日) 展示期間 10/10(土)～ 11/1(日)	秋の館内装飾として「ハロウィン」をテーマに、ロビー一面に巨大なクモの巣を張り巡らし、「ちょっとホラーだけどカワイイ」飾りを制作。 31日には、参加の子どもたちがフェイスペイントや仮面やマントで仮装し、ガレリア周辺をパレード。楽しみながらハロウィンについての理解を深めた。 (企画)のびなびアート、こどもアトリエでかく	98名 (子どものみ)
	仮装パレード&パーティ 10/31(土)		57名 (子どものみ)
ヒカリノカマクラ ～ダンボール・ドームで、光と影で遊ぼう！～	ワークショップ 2/14(日) 展示期間 2/15(月)～28日(日)	冬の館内装飾として、ダンボールを使った大きなドームの「かまくら」と日用品を使った光の仕掛けを親子で制作し展示。 (企画)こどもアトリエでかく	17組 30名

#### オカリナプロジェクト

事業名	実施回数	内容	参加者数
オカリナ演奏講座	月2回 12ヶ月	演奏講座 前期(4クラス) 後期(4クラス)	39名

事業名	実施回数	内 容	参加者数
オカリナ製作・色付け	随時	C管製作講座・色付体験講座	13名
市民オカリナ演奏団練習会	4/11(土)・4/26(日) 5/10(日)・5/16(土) 5/31(日)・6/13(土) 6/21(日)	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会	各回 30名程度

#### (4)啓発・支援事業

##### 共催事業・後援等

事業名	実施日	内 容	動員数・件数 登録団体数
2015 花と緑のフェスティバル	4/18(土)・ 19(日)	(公財)亀岡市都市緑花協会主催のフェスティバル。展示・ステージ発表など。	参加者 15,000名
オープンガーデンかめおか 2015	5/23(土)・ 24(日)	市民有志で構成される実行委員会が中心となって、花と緑に触れ合うイベント。同日、ガレリアでマルシェ&コンサートを開催。	マルシェ等 参加者 2,149名
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業について、積極的に後援を行った。	19件 (協賛・協力を除く)
かめおか市民活動推進 センター	年間を通して実施	登録団体活動展、講演会、勉強会、交流会、市民活動相談会など、各団体の活動の広報・団体間の情報交換・専門知識向上に向け、各種事業を計画実施。 当財団では、同センターが中間支援機能を発揮できるよう、運営をサポートしている。	77団体

##### 生涯学習助成事業

申込団体名	事業名	助成金額(円)
亀岡ロータリークラブ	石田梅岩先生パンフレット作成	99,000
東つつじヶ丘地区福祉協議会	東つつじヶ丘地区福祉協議会 5周年記念事業 『木津川計の一人語り劇場』	78,000
マジック夢想塾	奇術の祭典	85,000
寺婦人会	婦人会 ガーデニングで地域美化の一助を	48,000

申込団体名	事業名	助成金額(円)
枚方テクノカレッジ	磁石を活用した科学おもしろ体験「世界で一つのスピーカーをつくる」	66,000
ゴスペルサークルAguas！！	Aguas！！15周年ライブ	60,000
日本民謡 和み会	日本民謡 和み会 第9回 和楽の集い	80,000
いきいき写真サークル	① 写真展 ②プロ写真家指導の撮影会	45,000
つながりマルシェ	～未来は私たちの手の中に～フューチャーセッション	47,000
亀岡地区東部社会福祉協議会	亀岡地区東部社会福祉協議会 設立5周年記念式典	21,000
亀岡おもしろ街歩き隊	亀岡おもしろ街歩きプロジェクト	80,000
地域資源を掘り起こす会	アサギマダラを呼び込もうプロジェクトinかめおか	100,000
亀岡経済同友会	亀岡市制60周年記念事業 亀岡経済同友会 講演会	70,000
平和祭映画上映実行委員会	アオギリにたくして 上映会	80,000
亀岡漢字塾	第11期 亀岡漢字塾	50,000
合計	15件	1,009,000

財団生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請17件のうち15件について助成を決定し助成金を交付しました。

#### (5) 国際交流事業

事業名	実施日	内容	参加者数
祭交流 光秀まつり甲冑体験	5/3(日)	亀岡市の祭りの体験を通じて、日本の文化を学び、それを保存継承されている地元住民と交流。光秀まつりでは、「亀岡手作り甲冑の会」の協力により、京都学園大学等の留学生が甲冑を着て行列に参加。また、亀岡祭では、山鉦巡行にあわせて行われた練り物行列に参加。	9名
祭交流 亀岡祭山鉦巡行体験	10/25(日)		6名
国際理解学習 多文化共生ワークショップ～遊びながら異文化と自分を知る～	4/26(日)	“違いで驚き、戸惑う”社会から、“違いを受け入れ、活かす”社会をめざす講座として府内の国際交流員を迎え、異文化を体験するシミュレーションゲームなどを開催。	16名

事業名	実施日	内 容	参加者数
国際理解学習 亀岡を伝えようシリーズ 《第1回》 城下町を伝えよう	城下町歩き 5/10(日) ディスカッション 5/23(土)	旅行やホームステイなどで亀岡に来られる方に対し、日本語や英語を使って地元の良さをどのように伝えるかを考え、その中で新たな魅力を発見することも目的に、国際交流員と一緒に亀岡のまちや祭りなどを見て歩き、住んでいる人からの視点と外国人からの視点の違いについて理解を深めた。	12名
国際理解学習 亀岡を伝えようシリーズ 《第2回》 お祭りを伝えよう	鍛山神社 水無月祭 7/2(木) ディスカッション 7/22(水)		9名
国際理解学習 亀岡を伝えようシリーズ 《第3回》 ひなまつりを伝えよう	ひなまつり散策 ディスカッション 3/22(火)		11名
国際理解学習 ドイツの楽しみ方	9/5(土)	ドイツからのゲストを招き、出身地の紹介などを通じて、日本との違いやそれぞれの考え方について理解を深めた。	13名
国際理解学習 ハッピークリスマスパーティ	12/22(火)	ゲームやダンスなど、アメリカやカナダのクリスマスイベントを通して、子どもたちが言葉が通じない相手とのコミュニケーションを体験した。	24名
京都学園大学連携事業 オカリナ体験	7/14(火)	台湾の高校から京都学園大学に短期留学で来られている生徒に、ガレリアかめおかで取り組んでいるオカリナの製作体験を通じて市民と交流。また、保津のまちを歩きながら地元の人のお話を聞き、亀岡を知ってもらう機会を提供。	24名
京都学園大学連携事業 保津まち探険	7/23(木)		17名
ワンダートリップ in 亀岡	10/4(日)	留学生等が比較的気軽に日本の家庭を体験できるプログラムとして、安町ホーム「和の家」でふるしき包み体験や城下町歩きを実施。その後各ホストファミリーの家庭で交流。	留学生16名 ホスト13家庭
ワールドフェスタ 姉妹都市・友好交流都市	11/23(月・祝)	亀岡市制60周年記念事業の一環として、姉妹都市を知り、交流を深めることを目的に開催。訪問団のゲストからの各都市の紹介、グループ交流会を行った。	94名
ワールドフェスタ2016	2/11(木・祝)	「多文化に生きる～境をはずして～」をテーマに、多文化共生マネージャーの時光さんから、日本で感じた「心の壁」をテーマに講演、その後グループ討議を行った。	80名

事業名	実施日	内 容	参加者数
にほんご教室	4月～3月 (日・月曜日開講)  日曜 38回 月曜 35回	亀岡市内や近隣地域に住む外国人等、日本語を母語としない人を対象に、日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に、支援ボランティアにより継続して開催。 日曜日に参加できない方のために月曜クラスも開催。	ボランティア 26名  学習者 30名

(6)調査研究事業

テーマ	調査研究の目的、方法
市民活動による事業の成立過程と財団の役割	平成26年度から引き続き、市民主体のまちづくり事業の現場に参加し、その成立過程を体験、分析することで、財団の果たしうる役割について考える。  亀岡夢ビジョンシンボルプロジェクトの一つ、「にぎわい創出」プロジェクトチームが取り組む、亀岡のコミュニティFMラジオ開局へ向けた準備会に参加。 行政と財団との相違点や市民主体による利点と欠点、財団の持つ人材、ネットワーク、その他の資材が活用できる場面とその方法について考察した。

(日本漢字能力検定)

事業名	実施日	内 容	申込数	受検数
日本漢字能力検定	8/21(金)	ガレリアかめおかで年2回実施。	82名	81名
	1/30(土)	市民対象に2級から10級までの10段階	76名	70名

## 施設の利用状況

(ガレリアかめおか)

月	4	5	6	7	8	9	
利用件数 (件)	628	665	714	757	641	667	
利用人数 (人)	54,587	49,145	43,555	45,404	51,563	49,804	
月	10	11	12	1	2	3	計
利用件数 (件)	753	650	667	612	700	712	8,166
利用人数 (人)	59,148	59,501	42,222	36,847	46,637	43,975	582,388

参考：平成26年度 利用件数 9,024件、利用人数合計555,249人